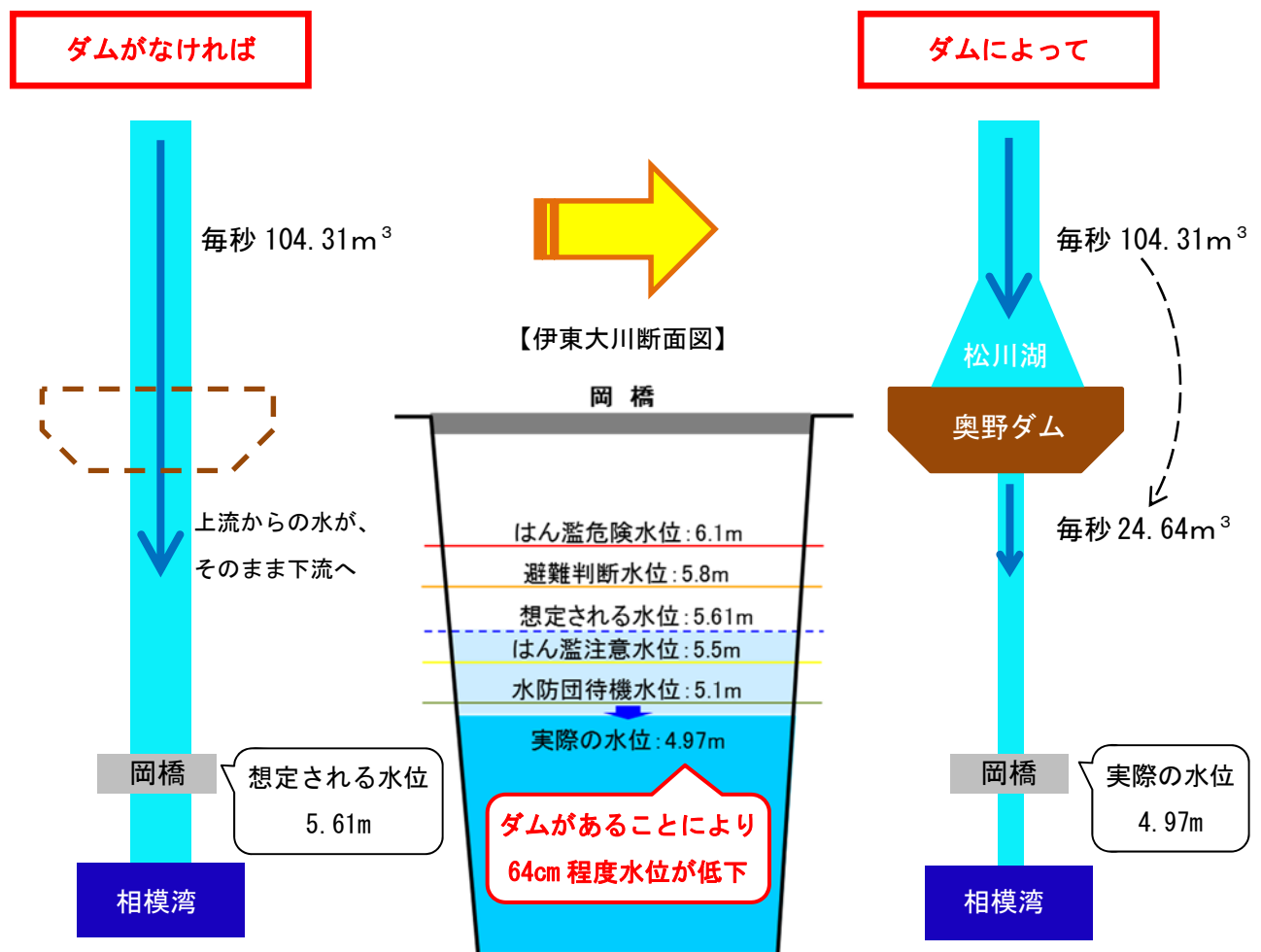


令和元年台風15号での奥野ダムの効果

令和元年9月8日から9日にかけて接近した台風15号によって伊東市に大雨が降りましたが、奥野ダムでは最大で約62万 m^3 の水を貯めました。(奥野ダム流域の総降水量は、253mmでした。)

また、奥野ダムの湖(松川湖)には、最大で毎秒104.31 m^3 の水が流れ込みましたが、湖に水を貯める効果によって、その時のダムの下流への放流量を毎秒24.64 m^3 に抑えることができました。このため、ダムが無かった場合と比較して、伊東市桜木町の岡橋地点で、伊東大川の水位の上昇を64cm程度抑えることができました。



ここからも頑張るよ。応援してね。
おくのくん

本資料の問合せは
奥野ダム管理所 (電話 0557-38-0711) まで